ご採用にあたって

チェックシート形式となっています。ご購入の前に必ずご確認ください。
1項目でもチェックできない内容がありましたら、センサー一体形ストール小便器(P.214)をおすすめします。

【オーナーさま・管理会社さまへ】

□ **パブリック現場で使用します。一般住宅、別荘などでは使用できません。**
水洗式小便器とはメンテナンス方法が異なることや、1日当たりの使用回数が少ないため、一般住宅・別荘などでの使用には適しません。

□ **異物を流されたり、悪質なイタズラが予想される場所への設置はできません。**

□ **寒冷地ではカートリッジ内部が凍結する恐れがあるため使用できません。**

□ **1ヵ月以上の不使用期間があると、カートリッジ寿命が短くなることがあります。**

□ **専門の清掃業者さまによる指定洗剤※を用いての1日1回以上の拭き取り清掃作業が必要です。**
水洗い清掃はできません。指定洗剤を用いた拭き取り清掃を行ってください。陶器表面の尿も放置すると臭いの原因になります。
※おすすめ洗剤:サンポール(大日本除虫菊)/5倍希釈、酸性トイレクリーナー(ディバーシー株式会社)/原液

□ **定期的なカートリッジの交換が必要です。**
無水小便器を使用することによって、カートリッジ内部に堆積物がたまり流れが悪くなります。状態を定期的に確認し、閉塞前に交換してください。
カートリッジの寿命は使用頻度や環境によって異なります。使用回数とカートリッジの交換目安については、下記の「カートリッジ交換月数の目安」のグラフをご参照ください。

□ **カートリッジの交換作業時には臭気への配慮が必要です。**
カートリッジを取り外すと汚水配管とトイレ内が連通した状態になるので、交換作業時にはかなりの臭気が発生します。上記の交換作業の時間帯などに配慮が必要です。

□ **初回は無償でメンテナンス講習を行いますので、必ず受講してください。**
初回メンテナンス講習については、製品添付の取扱説明書をご参照ください。初回以外のメンテナンス講習は有償になります。

【設計・施工業者さまへ】

□ **排水勾配、通気系統を確実に取ってください。**
一般的な水洗式小便器の条件と同様に、1/100以上の排水勾配が必要です。また、トラップの封水を圧力変動から保護するため、適切な通気系統を設けてください。
排水勾配は1/50、通気系統は各個通気管を取ることをおすすめします。

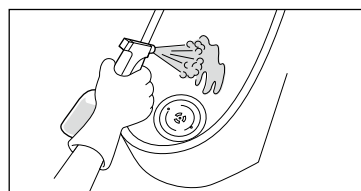
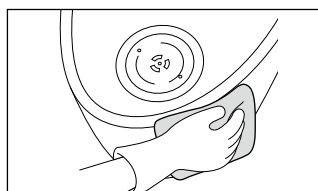
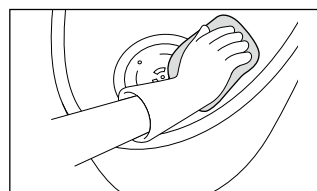
□ **十分な換気を取ってください。**
一般的なトイレの条件と同様に、換気が正常に行われていることが必要です。一般の使用頻度における目安として、12回/時間以上の換気回数が必要です。
下記の「換気回数と臭気の関係」のグラフをご参照ください。
※換気回数とは換気量を室内の容積で割った値で、室内の空気が1時間あたりに何回外気と入れ替わるかを表した値です。

□ **改修工事の場合は、その工事の計画段階で、「排水勾配」、「通気系統」、「換気回数」が適切に施されているかを必ずご確認ください。**
既存の排水・通気系統や換気設備は、上記の条件を満たしていない場合もありますので、配管・換気設備の更新をおすすめします。やむを得ず既存排水管を利用する場合には、尿石除去を確実に行うとともにその状態をご確認ください。

□ **無水小便器から水洗式小便器に改修する際には、給水工事が必要となります。**

LIXIL調べ

日常の清掃方法(1日1回以上の拭き取り清掃が必要です)

気持ちよく、きれいに使用するためには、毎日の清掃が欠かせません。

小便器全体に洗剤が流れる程度にスプレーがけしてください。洗剤がカートリッジに入っても問題ありません。

ウエス、タオルなどにて、外側から拭き取ってください。

鉢面の洗剤を拭き取ってください。体毛などがついている場合は取り除いてください。

■ 指定洗剤の使用
洗剤は酸性タイプ、界面活性剤が多く含まれている場合は、薄めてご使用ください。なお当社では、実験結果に基づいて選定した2銘柄をおすすめしています(上記参照)。